

現代文化を通して 漢詩を身近に感じる 授業

横浜市立今宿中学校
国語科 田中 怜

1

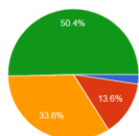
一.実践の背景

- ・対象生徒について
- ・これまでの学習
- ・漢文に対する考え

2

「漢詩」とはどんなものか知っていますか？

125 件の回答



- 技法や有名な作者など、だいたい知っている。
- 技法などは知らないが、見たことはある。
- 名前は聞いたことがある。それ以外は知らない。
- 聞いたこともない。

3

漢詩へのイメージ

- ・漢字 ・漢文みたい ・複雑
- ・難しそう ・漢文 ・中国語
- ・1年の時にやった古文に似てる
- ・レ点とか一两点あるな
- ・硬い ・文法に似てる
- ・堅苦しい感じ ・何かの技みたい

4

二.教材について

中学2年「漢詩の風景」
「春暁」「絶句」
「黄鶴楼にて...」

5

教科書外の漢詩作品

下定 雅弘
「精選 漢詩集」
：生きる喜びの歌
(2014 筑摩書房
その他生徒のインターネット調べ)

6

三.授業の流れ 7

全9(10)時間構成

- ①漢詩の基礎知識学習
- ②グループでの比較学習
- ③個人での鑑賞文作成

①漢詩の基礎知識学習 8

②グループでの比較学習 9

高見100%

「**がっかりして泣いている。**」
「**がっかりしてのめそめそして泣いたんだい**」

人生の短さを嘆いている

「**人生が何となく短く感じる**」

テーマ

- ・ 有難きを感謝する詩
- ・ 人材を追い求めて作られた

シンデレラボーイ

「**浮気もされてしまった女性、彼氏が悪い。**」

「**浮気をした彼氏を憎み、殺し、忘れたい現実**」

「**彼氏を憎み、軽蔑、そしてとにかく**」

学信員外に寄す

「**召し使いを愛し、男性を愛している。**」

「**愛の範囲まで、男性を愛そうとする熱い恋**」

「**召し使いがなくなることや学生生活の入りになり、嫌になりました。**」

②グループでの比較学習 10

①発表内容について (分かりやすさ・伝え方の工夫について) 5点満点

②の評価理由
発表の良かったところ・改善点を一つずつ

改善内容
発表内容を工夫して書いていた
声の抑揚のききかたも工夫して伝えた
発表時間より早く終わった

③スライド作品について (内容の面白さ・スライドの作りやすさ・工夫) 5点満点

④の評価理由
スライドの良かったところ・改善点を一つずつ

改善内容
図表書きで分かりやすかった。字が小さい部分があった
共通点などが色が変わっている

③個人での鑑賞文作成 11

四.成果と課題 12

(成果①)

- ・ 生徒が積極的に漢詩に向き合えた
- 36組中14組が提示した以外の漢詩を自分たちで調べていた
- ・ わからない単語について自分たちで調べて学習していた (詩型・表現)

四.成果と課題

13

(成果②)

- ・漢詩への思い入れ
- ・漢詩の深い探求や時代背景考察
- ・ICTを利用した学習と相互評価
- ・グループ活動での役割分担や相互活動の重要性

四.成果と課題

14

(課題)

- ・漢詩についての正確な読解を全班に徹底することができなかった
- ・極端な結論づけを行おうとする班
- ・時間制限による完成度の格差